

令和7年度 芹が谷地域ケアプラザPDCAシート_公表用（事業計画書、事業報告書、事業実績評価）

—総括表—

◆ 事業計画

☐ 地域の現状と今後の方向性

高齢化率は横ばいで推移しているものの、介護保険の要支援認定者数は増加傾向にあります。また、複合的な課題を抱える世帯や、身寄りのない高齢者も増えており、従来の介護保険サービスだけでは対応が難しい「制度の狭間」にある方々への支援が課題となっています。地域のつながりや見守りの仕組みを活用し、地域コミュニティへの支援を充実させるとともに、医療機関や福祉施設との連携を強化しながら、地域や行政、関係機関と一体となって支援体制の構築を進めていきます。

☐ 今年度の重点的な取組

新規		継続		—具体的な取組内容—
☒	☐	☐	☐	民生委員定例会や連合/地区社協の定例会等で、地域の課題が複雑な事例を紹介し、情報共有と早期把握の啓発を行う。また、地域に携わるNPO法人とも情報共有の機会を設け関係機関に繋げていく。
☒	☐	☐	☐	第5期地域福祉保健計画を策定する話し合いの場を設け、住民が主体となって策定ができるよう支援を図っていく。
☒	☐	☐	☐	昼時、近隣の施設と備品の受け渡しや、移送などを含め、協力しあえる体制作りを行う為、話し合いの場を年1回以上行う。
☒	☐	☐	☐	認知症の方とその家族、ケアマネージャー、地域活動関係者等に聞き取りをし、ニーズや傾向を検討し、チームオレンジに繋げる。
☒	☐	☐	☐	利用者と一緒に考えながら意思決定を支援し、地域の支援機関や福祉サービス、医療機関、法律相談など、必要に応じた支援先へつなぐ。また、本人の状況に応じて、権利や財産が適切に守られるよう、関係機関からの情報を集めて対応する。

◆ 事業報告・事業実績評価

☐ 振り返り

☐ 区からのコメント

令和7年度横浜市芹が谷地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンス等への対応について (事故報告、個人情報保護、備品管理簿)
取組計画	・サービス事業所やケアマネジャーの選定時は、複数の選択肢の中から利用者が選べるように分かりやすい資料を用いて説明する。 ・公正・中立性を確保することができるよう、貸室利用希望が重複した場合は第2希望での調整やくじ引きなどによる抽選を行い、予約結果を1階掲示板に掲示し、誰もがタイミングで確認できるように取り組む。	・事故防止の研修を年1回開催し、安全指導や事故発生時の対応方法を学ぶ。ヒヤリハット作成後は、申し送りで情報共有し再発に努める。 ・個人情報保護の意識を高めるため研修を年1回実施し、チェックシートを用いて日頃の振り返りを行う。 ・個人情報データはパスワードロックし、個人情報に関わる書類は施錠できる棚に保管し漏洩防止に努める。
実績		

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	・利用者本人が目標を理解したうえでその達成のために必要なサービスを主体的に利用して目標の達成に取り組んでいけるような計画を作成し、実施する。	・住み慣れた地域で生活を継続していくことができるようにサービスの調整やケアプランの作成を行う。ご利用者の意思を尊重し、複数のサービス事業所の情報提供に努める。
利用料金	【サービスに係る費用】 指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十九号)及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第二十号)に基づく金額
	【その他料金】	【その他料金】
職員体制		
契約者数		

3 通所系サービス事業

	通所介護・第1号通所介護	(介護予防)認知症対応型通所介護	地域密着型通所介護
目標			
実施体制	【実施日数】	【実施日数】	【実施日数】
	【提供時間】	【提供時間】	【提供時間】
	【定員】	【定員】	【定員】

利用 料金	【サービスに係る費用】 指定居宅サービスに要する費用の 額の算定に関する基準(厚生省告 示第十九号)及び横浜市介護予 防・日常生活支援総合事業実施要 綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する 費用の額の算定に関する基準(厚 生労働省告示第百二十六号)及び 指定地域密着型介護予防サービ スに要する費用の額の算定に関す る基準(厚生労働省告示第百二十 八号)に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費 用の額の算定に関する基準(厚生労 働省告示第百二十六号)に基づく金額
	【その他料金】	【その他料金】	【その他料金】
職員 体制			
契約 者数 等	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和7年度「芹が谷地域ケアプラザ(施設名)」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	22,662,789	0	22,662,789	0	22,662,789	横浜市より
内 受領額	22,662,789		22,662,789		22,662,789	
内 戻入額					0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）			0		0	
雑入	0	0	0	0	0	
内 印刷代			0		0	
内 自動販売機手数料			0		0	
内 その他			0		0	
その他			0		0	
収入合計	22,662,789	0	22,662,789	0	22,662,789	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	10,978,852	0	10,978,852	0	10,978,852	法人本部経費が含まれていない
内 本俸	3,888,000		3,888,000		3,888,000	
内 社会保険料	1,121,000		1,121,000		1,121,000	
内 手当計	948,000		948,000		948,000	
内 健康診断費			0		0	
内 勤労者福祉共済掛金			0		0	
内 退職給付引当金繰入額	240,000		240,000		240,000	
内 その他	4,781,852		4,781,852		4,781,852	職員賞与等
事務費	3,576,000	0	3,576,000	0	3,576,000	法人本部経費が含まれていない
内 旅費	15,000		15,000		15,000	
内 消耗品費	60,000		60,000		60,000	
内 会議随い費	4,000		4,000		4,000	
内 印刷製本費	24,000		24,000		24,000	
内 通信費	1,102,000		1,102,000		1,102,000	
内 使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
内 内 自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0		0	
内 内 その他			0		0	
内 備品購入費	60,000		60,000		60,000	
内 図書購入費	0		0		0	
内 施設賠償責任保険	80,000		80,000		80,000	
内 職員等研修費	32,000		32,000		32,000	
内 振込手数料	13,000		13,000		13,000	
内 リース料			0		0	
内 手数料			0		0	
内 地域協力費			0		0	
内 公租公課	602,000	0	602,000	0	602,000	
内 事業所税			0		0	
内 消費税			0		0	
内 印紙税			0		0	
内 その他			0		0	
内 その他	1,584,000		1,584,000		1,584,000	
事業費	1,696,000	0	1,696,000	0	1,696,000	法人本部経費が含まれていない
内 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	1,696,000		914,000		914,000	
内 その他			0		0	
管理費	5,937,937	0	5,937,937	0	5,937,937	法人本部経費が含まれていない
内 光熱水費	1,524,000		1,524,000		1,524,000	
内 清掃費	1,632,000		1,632,000		1,632,000	
内 機械整備費	360,000		360,000		360,000	
内 設備保全費	0	0	0	0	0	
内 空調衛生設備保守			0		0	
内 消防設備保守			0		0	
内 電気設備保守			0		0	
内 害虫駆除清掃保守			0		0	
内 駐車場設備保全費			0		0	
内 その他保全費			0		0	
内 共益費			0		0	
内 その他	2,421,937		2,421,937		2,421,937	
修繕費	474,000		474,000		474,000	予算：指定額
太陽光パネル保守点検			0		0	
太陽光パネル修繕（追加）			0		0	
その他	0	0	0	0	0	
内			0		0	
支出合計	22,662,789	0	22,662,789	0	22,662,789	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	1,696,000	0	1,696,000	0	1,696,000	
自主事業 収支	△ 1,696,000	0	△ 1,696,000	0	△ 1,696,000	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合があります。

令和7年度「芹が谷地域ケアプラザ(施設名)」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括等＞

収入の部

(単位:円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	26,755,970	0	26,755,970	0	26,755,970	横浜市より
内 受領額	26,755,970		26,755,970		26,755,970	
戻入額					0	
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000		154,000	横浜市より
指定管理料【チームオレンジ】	30,000		30,000		30,000	横浜市より
指定管理料【生活支援】	6,085,919	0	6,085,919	0	6,085,919	横浜市より
内 受領額	6,085,919		6,085,919		6,085,919	
戻入額					0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】			0		0	
雑入	0	0	0	0	0	
内 印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	
収入合計	33,025,889	0	33,025,889	0	33,025,889	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	30,557,889	0	30,557,889	0	30,557,889	本部経費が含まれない
内 本俸	21,336,000		21,336,000		21,336,000	
社会保険料	4,452,000		4,452,000		4,452,000	
手当計			0		0	
健康診断費			0		0	
勤労者福祉共済掛金			0		0	
退職給付引当金繰入額	888,000		888,000		888,000	
その他	3,881,889		3,881,889		3,881,889	賞与等
事務費	2,148,000	0	2,148,000	0	2,148,000	本部経費が含まれない
内 旅費	20,000		20,000		20,000	
消耗品費	38,000		38,000		38,000	
会議滞在費			0		0	
印刷製本費	84,000		84,000		84,000	
通信費	308,000		308,000		308,000	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
内 自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0		0	
戻 入			0		0	
備品購入費			0		0	
図書購入費			0		0	
施設賠償責任保険	40,000		40,000		40,000	
職員等研修費	17,000		17,000		17,000	
振込手数料	59,000		59,000		59,000	
リース料			0		0	
手数料			0		0	
地域協力費			0		0	
公租公課	600,000	0	600,000	0	600,000	
事業所税			0		0	
内 消費税			0		0	
戻 入			0		0	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他	982,000		982,000		982,000	業務委託費等
事業費	1,527,000	0	1,527,000	0	1,527,000	本部経費が含まれない
内 協力医	630,000		630,000		630,000	予算:指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	386,000		386,000		386,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000		154,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】	30,000		30,000		30,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	327,000		327,000		327,000	
その他			0		0	
管理費	1,465,000	0	1,465,000	0	1,465,000	
内 光熱水費	411,000		411,000		411,000	
清掃費			0		0	
機械警備費			0		0	
設備保全費	1,054,000	0	1,054,000	0	1,054,000	
空調衛生設備保守			0		0	
消防設備保守			0		0	
電気設備保守			0		0	
害虫駆除清掃保守			0		0	
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費			0		0	
共益費			0		0	
その他			0		0	
修繕費	126,000		126,000		126,000	予算:指定額
その他	0	0	0	0	0	本部経費が含まれない
戻 入			0		0	
支出合計	35,823,889	0	35,823,889	0	35,823,889	
差引	△ 2,798,000	0	△ 2,798,000	0	△ 2,798,000	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	897,000	0	897,000	0	897,000	
自主事業 収支	△ 897,000	0	△ 897,000	0	△ 897,000	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和7年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書＜介護保険事業分＞

施設名: 芹が谷地域ケアプラザ

令和7年4月1日～ 令和8年3月31日

(単位: 千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入			0	6,792		6,792	36,240		36,240			0			0
	その他	0	0	0	5	0	5	362	0	362	0	0	0	0	0	0
	事業・負担金収入			0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0	5		5	362		362			0			0
	収入合計(A)	0	0	0	6,797	0	6,797	36,602	0	36,602	0	0	0	0	0	0
支出	人件費			0	3,072		3,072	28,826		28,826			0			0
	事務費			0	6,736		6,736	625		625			0			0
	事業費			0	108		108	480		480			0			0
	管理費			0			0			0			0			0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0			0			0
	消費税			0			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料			0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0			0			0
	支出合計(B)	0	0	0	9,916	0	9,916	29,931	0	29,931	0	0	0	0	0	0
収支 (A)－(B)		0	0	0	-3,119	0	-3,119	6,671	0	6,671	0	0	0	0	0	0

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和7年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業	■ 事業の性質	■ 主な対象者、従たる対象者
1：地域活動交流事業 3：生活支援体制整備事業 6：共催（2と3）	1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他
2：地域包括支援センター運営事業 4：共催（1と2） 7：共催（1と2と3）		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うちオンライン実施回数	延べ参加人数	うちオンライン参加人数
1	せりかふえ	令和2年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	開所当初から要望が寄せられている地域の方の気楽な居場所です。高齢者を中心に参加者を募り、子育て中の方、小中学生も参加し多世代交流の場、気軽に参加できる場をボランティアと一緒に創造しています。	5:地域	1	毎週土曜日10:00～11:30に開催。地域の身近な居場所としてボランティアを招いて、コーヒー、お菓子を提供。	0	0	0	0
2	未就学児の遊び場たんぼぼ	平成23年	1:地域活動交流事業		子育て中の親子が安心して過ごせる場を定期開催することで、「この日ケアプラザにいけば、遊び場がある」「この日行けば相談できる」という安心感と、居場所としての定着を目指します。また、事業を通じて、子育て世代のニーズ把握を進め、新たな事業のヒントを得る場としても活用します。	3:養育者及び乳幼児		毎週水曜日、9:30から多目的室を未就学児の遊び場として開放、実施しました。必ず職員が入り、手遊びや、玩具を使った交流を図る。また、定期的なアンケートや直接ヒアリングを行い、ニーズ調査を行いました。	0	0	0	0
3	ドレミファクラブ	平成25年	1:地域活動交流事業		体を動かし、歌を歌ったり、楽器を演奏するなどプログラムを通じて、自主的な介護予防を行います。	1:高齢者	2	6回コース終了後、毎月開催する定期的な教室として開催しました。打楽器等を使って頭と体を使った認知症予防プログラムや、誰でも楽しめる発語療法を1.5Hの内容で行っています。	0	0	0	0
4	健康囲碁	平成25年	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	貸館団体が主体となったケアプラザとの共催事業です。団体と地域とのかかわる機会を提供し、特にひきこもりがちな男性の地域に出るきっかけとして活用します。また、子ども達の参加を促し、世代間交流が出来る場としても活用します。	5:地域		毎週火曜日に開催。準備から指導等、貸館団体が主体的に実施しており、様々なボランティア活動の担い手づくりを行う。	0	0	0	0
5	芹が谷ステーション	平成30年	1:地域活動交流事業		子育て中の男性にケアプラザを知っていただくきっかけとして開催します。また、参加者同士の交流を通じてパパの繋がりを目指します。	3:養育者及び乳幼児		毎月第3日曜日、9:30～11:30の時間に開催。多目的ホールを広く使ってブラールで親子で遊び、親同士の交流も図る。	0	0	0	0
6	町のお医者さんと語ろう	平成23年	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	協力医による講演会、茶話会を第1水曜日に開催します。季節に流行する病気やその予防等を学ぶ機会として気軽に相談できる場を目指します。	5:地域		第3水曜日に定期開催。茶話会では、日頃聞けない病気のことや体調管理の事等、協力医が積極的に関心を持っていただいた事で、気軽に相談できる茶話会にする。年度で数回、多目的ホールを使用して、	0	0	0	0
7	芹カアッ教室	平成24年	4:共催(1と2)	1:優先的に取り組み	介護予防を目的としたパワーリハビリを用いた運動プログラムです。運動の場としてだけでなく、仲間作り・居場所、地域に出るきっかけとして開催します。また、一人一人が目標を持って活動できるよう、生き生きと生活できることを目標に実施します。	1:高齢者		法人の人材活用の一環でPTによるパワーリハビリの講話を行い、より専門的な助言を行う。事業終了後も定期的な活動に繋がられるよう、支援し、新たな仲間作りのきっかけにする。	0	0	0	0
8	初夏のこどもリユース市	平成27年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	未就学児の遊び場たんぼぼの周知や芹が谷ステーション等、ケアプラザ事業と保護者同士の関係づくり、SDGsの促進を目的とする。第一子はもちろん第二子以降の方にも来館していただけるように、保護者同士、縦の繋がりが(先輩ママ)作りを促し、互いに相談し合える関係作りを目指している。	3:養育者及び乳幼児		使わなくなった洋服、本、玩具などを展示し、ほしいものを持って帰って頂く。使わなくなったからと言って捨ててしまうのではなく、必要としている方にもう一度使っていただくことにより物の大切さ、エコ活動にもつながると考えられる。また、次の世代へつなげる事で、保護者同士の縦の関係づくりのきっかけになり、相談しあえる関係作りも進める。	0	0	0	0
9	秋のこどもリユース市	平成28年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	未就学児の遊び場たんぼぼの周知や芹が谷ステーション等、ケアプラザ事業と保護者同士の関係づくり、SDGsの促進を目的とする。第一子はもちろん第二子以降の方にも来館していただけるように、保護者同士、縦の繋がりが(先輩ママ)作りを促し、互いに相談し合える関係作りを目指している。	3:養育者及び乳幼児		使わなくなった洋服、本、玩具などを展示し、ほしいものを持って帰って頂く。使わなくなったからと言って捨ててしまうのではなく、必要としている方にもう一度使っていただくことにより物の大切さ、エコ活動にもつながると考えられる。また、次の世代へつなげる事で、保護者同士の縦の関係づくりのきっかけになり、相談しあえる関係作りも進める。	0	0	0	0
10	みんなのいこい場	平成30年	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	だれでも参加しやすい居場所として開催します。同日にそよ風のパン販売を実施し、日頃ケアプラザをご利用いただいていない方への周知としても活用します。	5:地域		スティックのお茶やコーヒー等をセルフ式で提供。一人でも来館された方にも過ごしやすいうよう、傾聴ボランティアを配置し対応する。(シニアボランティアポイントを活用)	0	0	0	0
11	エンディングノート講座	平成31年	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域の方たちにご自分のこれからの人生を考えるきっかけとして、港南区版エンディングノートの普及啓発を行う。	5:地域		港南区版エンディングノートの書き方と内容の説明	0	0	0	0
12	芹が谷レコード喫茶	令和元年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	男性の居場所づくり、及び男性の支援者を募る。	5:地域		レコードを聴きながら、手入れコーヒーを提供する。参加型にするため、事業の後半は曲をリクエストしてもらう。	0	0	0	0
13	ミドルリフレッシュ	令和元年	4:共催(1と2)	1:優先的に取り組み	夜間の体操教室として実施。ケアプラザに日頃来館が少ない、ミドル世代を巻き込める事業を行い、若い担い手を発掘する。	5:地域		講師を招いて体操を行う。ミドル世代からシニア世代まで、多世代が交流しており、様々な世代の居場所づくりにもなっている。ミドル世代は担い手へ、シニア世代は介護予防等、参加者の目的に応じた体操教室として展開されている。	0	0	0	0

■ 事業	■ 事業の性質	■ 主な対象者、従たる対象者
1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うちオンライン 実施回数	延べ参加人数	うちオンライン 参加人数
14	せりがやあかちゃんひろば	令和3年	2：地域包括支援センター運営事業	2：発展させるねらい	芹が谷コミュニティでとてとと共催で0歳児と保護者を対象とした、遊び場を開催する。0歳児を育てている母親同士のつながりづくりを目的とする。	3：養育者及び乳幼児		毎月第2金曜日に3つの町内会館を順番に回り開催。親同士やスタッフとのコミュニティの場を提供する。	0	0	0	0
15	子ども自習室	平成28年	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	地域ケアプラザを小学生・中学生に周知するきっかけ作りとして開催。ケアプラザでクールシェアを行う。	4：子ども・青少年		1階の部屋を開放し、自習・読書など静かに過ごすスペースとして提供。	0	0	0	0
16	芹が谷地域ケアプラザ祭り	令和5年	7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組み	ケアプラザの役割の周知を内外に向けて行い、親しみやすいケアプラザを印象付けるための広報・周知活動と、地域・関係機関とのネットワークづくりを目的とする	5：地域		連合や福祉施設、見守り事業者に協力してもらい、出店やスタンプラリーを行う。	0	0	0	0
17	年末大掃除	平成27年	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	日頃貸館利用している団体が、ケアプラザを自分達の活動場所と自覚して頂くため、ボランティア活動の一環として実施する事で、自分達に出来るボランティア活動を考えるきっかけとします。	5：地域		主に、日ごろ使っている部屋を中心に大掃除を開催。同じ部屋を利用している団体同士で清掃の担当を分て、互いに知りあうきっかけにする。	0	0	0	0